

あなたも私もみんなステキ

～ともに考えましょうみんなの人権～

人権尊重委員会
人権推進室

☎64-1126

jinsui@town.yuasa.lg.jp

110. 新成人に人権インタビュー

ご成人おめでとうございます。今年も、成人になられた方6名にお話を伺いました。和やかな雰囲気の中、専門学校で理学療法士や美容師を目指している方、家庭科教師を志望している方、4月から保育士として就職、消防士として頑張っている方々が、将来のことや人権について語ってくれました。

■あなたにとって「人権」とはなんですか？

- ・全ての人々が、生命と自由を確保しそれぞれの幸福を追求し、人間が人間らしく生き必ず尊重されなければならない権利。・みんなで、守っていくもの。
- ・誰もが人間らしく、差別なく自由に生きる権利。
- ・全ての人が、平等で自由に生き、幸せになるための権利。
- ・自分たちが幸せになる権利。・人が持っている権利。

(理由)

- ・生きていくためには、人と助け合っていくことが大切で、人と関わることで、みんなで守っていると考えたから。
- ・どんな環境下でも自分のしたいことや目標など、自分の生き方は自分で責任を持って選ぶのが、人としての権利であり生き方だと思うから。
- ・人権は、全ての人々が持ち、平等に生きるためのものだと思うから。
- ・性別・人種・民族を超えて、一人ひとりに備わったもの。

■「人権」という言葉から何を連想しますか？

- ・平等、権利、普遍、絶対、差別、差別、いじめ、いじめ、差別問題
- ・全ての人が平等に持っている権利、人権

(理由)

- ・人権と聞くと、人と人が関わって何かが起こっているイメージがあるから。
- ・今年のニュースなどで、学生がいじめによる被害で自殺したというのがよく耳に入ったから。
- ・人権と聞くと、人種差別や障がい者に対する差別を思いつく。学校でも差別問題を学習するところが多いように感じるから。
- ・憲法で「優すことのない永久の権利」として保障しているから。・人が持っている権利。

■あなたは「男女共同参画社会基本法」という法律があるのを知っていますか？

- ・知っている(5名) ・知らない(1名)

■あなたは六曜(大安、仏滅など)を気にしたことがありますか？

- ・ある(3名)

(理由)

- ・大切なことがあるときに、祖母が「大安やからいいね」と言っていたのを聞いたことがあり、少し気にしたことがあります。
- ・バイト先で、結婚祝いの商品を贈ったりする際、「仏滅の日以外で届けて欲しい」と言われることがあり、大安・仏滅は気にしています。
- ・結婚する人にお祝いを渡したりする時に、気にしたことがある。

- ・ない(3名)

(理由)

- ・親の世代は気にするが、自分はまだ考えたことがない。
- ・六曜の縁起があるのは知っていたが、日常で使ったり気になることがなく、教わらなかった。

※人権推進室では、六曜について、何らいわれのないこととであり、それにとらわれたり、気にすることはない旨の助言をしました。

■あなたの周りで、結婚・就職等に関して次のような原因で差別だと感じる事がありますか？〔女性・高齢者・障がい者・部落問題・外国人・その他〕

- ・ある(1名) 例え【LGBTの方向士の結婚】

(理由)

- ・日本は、男性同士・女性同士の結婚は認められていないが、外国では認められているから。LGBTの方は、まだ、社会的に理解されないと感じるから。
- ・ない(5名)

成人式での啓発の様子▶



湯浅広川消防組合からのお願いです！

お問合せ / 湯浅広川消防組合消防本部 警防課 救急係
TEL64-0119/FAX63-6626 e-mail fd119@juno.ocn.ne.jp



「早い通報」について

救急車や消防車を呼ぶとき、「早い通報」が大切になります。

湯浅広川消防組合では、救急出動が年間1,000件を超えており、管内人口が減少しているにもかかわらず救急出動件数は毎年増加傾向となっています。

救急車が現場に到着するまで全国平均は9分です。当署管内では現場に到着するまで平均7.6分、通報を受けてから出場までは2分を要しています。まずはこの2分を少しでも短縮し、住民の皆さまと湯浅広川消防組合との連携で、管内の救命率をより向上することができるよう、「早い通報」の大切さについて、ご理解とご協力をお願いします。

通報時のポイント

突然倒れた人や、反応(意識)の無い人を発見したら、心停止なのではないかと疑うことからスタートしてください。

反応(意識)の確認をして、反応が鈍ければ迷わず119番通報。心停止の可能性があると思われた場合は、周りに大声で応援を呼び、119番通報とAEDを持ってきてもらうように依頼してください。これによって、AEDや救急隊が少しでも早く到着するようになります。

119番通報が近年重視されるようになってくる理由は、通報することで指令室から心肺蘇生法などの口頭指導を受けることができるからです。自分1人の場面でも、まずは119番通報してください。

- 1 火事? 救急? 何が起こったかを伝えてください。
- 2 場所を正確に伝えてください。
- 3 意識状態など、容体を伝えてください。(意識がない場合、救急隊員を増員し出動します)
- 4 あなたのお名前と電話番号を伝えてください。

以上のポイントを慌てず、ゆっくり話してください。

「早く来て！」等を連呼すると、かえって時間がかかり、出動が遅れますので、正しい情報をゆっくり伝えてください。通報者が指令室員と会話中でも、場所と意識状態が特定できた時点で救急車は出動します。

救急車が到着するまでに傷病者の容体が急変する可能性がある判断した場合、電話をおつなぎしたままで状態を確認し、応急手当てをお願いすることがあります。なるべくコードレス電話を使用し、傷病者のそばから通報していたければ迅速な応急処置につながります。

春の全国火災予防運動

「消しましょう その火その時 その場所で」

(全国統一防火標語)

春季全国火災予防運動が今年も3月1日(水)から7日(火)までの1週間実施されます。冬の寒さも峠を越え、火の取扱いに対する注意がゆるみがちになるこの時期は、空気が乾燥し、風の強い日が多いことから、火災が発生しやすくなっています。また、林野火災は、例年春先に多く発生しています。この時期は、山林や雑木林などに落ち葉や枯れ草が多く、また、湿度の低い気象状況が続く、乾燥注意報が頻りに発令されます。不用意なたき火やタバコの投げ捨てなどは絶対にしないでください。

人権擁護委員に委嘱されました

人権推進室 ☎64-1126

平成29年1月1日付けで、法務大臣から星山俊二氏が人権擁護委員として委嘱(再任)されました。

湯浅町には、法務大臣が委嘱した5名の人権擁護委員の方がおられます。(敬称略)

■増元 貞夫 ■金野 従子 ■星山 俊二(再任) ■中尾 和代 ■藤本 嗣子

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらうための啓発活動を行っています。